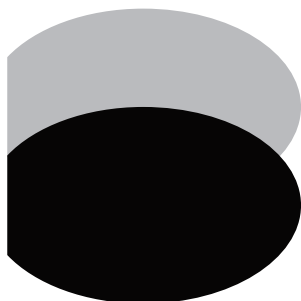


20231130

絵本学会 NEWS No.77

発行：絵本学会
発行日：2023年11月30日
編集：絵本学会広報委員会
絵本学会事務局：〒100-0003
東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル（株）
毎日学術フォーラム内
電話：03-6267-4550
Mail：maf-ehongakkai@mynavi.jp
HP：http://www.ehongakkai.com



絵本学会

- ・第27回絵本学会大会のお知らせ
- ・企画委員会「絵本フォーラム2022」開催報告
- ・企画委員会「絵本フォーラム2023」開催のお知らせ
- ・研究委員会からのお知らせ
- ・機関紙編集委員会からのお知らせ
- ・新入会員自己紹介
- ・寄贈図書
- ・役員選挙投票のお願い
- ・事務局からのお願い
- ・絵本学会理事会議事録

■第27回 絵本学会大会のお知らせ■

第27回絵本学会大会は、2024年6月8日（土）・9日（日）に聖心女子大学を会場としてオンラインで開催します。プログラム等については、次号 NEWS でお知らせします。（オンラインですので会場にお越しいただく必要はありません。）

研究発表〔8日（土）及び9日（日）〕、作品発表〔9日（日）〕を希望される会員は、以下を参照してお申し込みください。

◆第27回 絵本学会大会 研究発表募集要項

1. 発表者の資格（応募資格）

絵本学会の会員で、2023年度までの会費を納入済みであること。

新規入会者の場合は、2024年1月31日（水）の時点で入会手続きが完了していること。

2. 発表テーマ

絵本及び絵本に関連する研究テーマで未発表のもの。

3. 発表時間

Zoom によるリアルタイムの口頭発表。

口頭発表 20 分間、質疑応答 10 分間

4. 申し込み期間

2024年2月1日（木）～2月23日（金）〔期間内に必着〕
「研究発表・作品発表共通【申し込み方法】」にてお申し込みください。

5. 発表者の決定

発表申込者多数の場合、発表要旨に基づいて審査する場合があります。なお、発表日はご発表者が確定してから、分野ごとにこちらで割り振りをさせていただきます。やむを得ずいずれの日しかご都合のつかない場合は、申し込み時に明記ください。

発表日時は、3月22日（金）までにお知らせします。

◆第27回 絵本学会大会 作品発表募集要項

1. 発表者の資格（応募資格）

絵本学会の会員で、2023年度までの会費を納入済みであること。

新規入会者の場合は、2024年1月31日（水）の時点で入会手続きが完了していること。

2. 発表作品

未発表の絵本（個人制作、共同制作ともに可）

3. 発表形態および発表時間

研究発表と同様に、Zoom によるリアルタイムの口頭発表を基本としますが、読み聞かせ動画等の公開でも構いません。（※作品を Web 上で公開するリスクを勘案してご用意ください。資料提出の詳細等については、2023年4月発送予定の大会案内にてお知らせいたします）

口頭発表 7 分間 質疑応答 3 分間

4. 申し込み期間

2024年2月1日（木）～2月23日（金）〔期間内に必着〕
「研究発表・作品発表共通【申し込み方法】」にてお申し込みください。

5. 発表者の決定

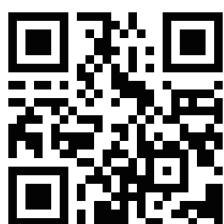
発表申込者多数の場合、作品紹介要旨に基づいて審査する場合があります。発表順・時間等については、3月22日（金）までにお知らせします。

◆研究発表・作品発表共通【申し込み方法】

Google フォームに、以下の項目を入力してお申し込みください。

- ①メールアドレス
- ②お名前

- ③ご住所
 - ④電話番号
 - ⑤ご所属及びご職業など
 - ⑥発表の種別（研究発表・作品発表）
 - ⑦研究発表の方は発表タイトル、作品発表の方は作品タイトル
 - ⑧要旨
 - 研究発表の方は発表要旨（800字程度）
 - 作品発表の方は作品紹介（200字程度）
 - ⑨その他
- ※⑧は、大会プログラム用です。PDFでの配布となります。
- ※ Google フォームへはこちらからアクセスしてください



<https://onl.sc/1tjEL1p>

◆その他

- ・受理した原稿等のデータは大会終了後責任をもって消去します。返却は致しませんので、必ず控えをとってください。
- ・発表内容は、再配信等のために Zoom の録画機能を使って記録いたします。当日の記録写真が、絵本学会 NEWS およびホームページを通じて公開されることがありますので、ご了承ください。
- ・問い合わせ先：「絵本学会本部」 office@ehongakkai.com



企画委員会 「絵本フォーラム 2022」 開催報告

絵本フォーラム 2022 「しかけ絵本のいま」

講師：さくらいひろしさん ペーパーエンジニア

村上妃佐子さん アノニマ・スタジオ編集者

日時：2023年2月7日（火）～2月23日（木）

企画委員会では毎年絵本フォーラムとして、作家や編集者などの絵本の作り手と、読者をつなぐイベントの企画運営を行っています。2022年度は引きつづき3名の委員（山本美希、神谷友、かわこうせい）で運営を担当しました。このフォーラムはコロナ禍のため、対面とオンライン配信を併用しての実施となりました。

2022年度のテーマは「しかけ絵本のいま」とし、平面だと考えられている本を立体的な視点から捉えることで、しかけ絵本の新たな魅力や可能性を考える機会としました。しかけ絵本の父とも称されるメグゼンドルファーの著作『Lebende Bilder（生きている絵本）』の名のとおり、書物の電子化が進むこれからの時代にも生きつづけ、ますます輝きを放つであろうしかけ絵本について、ペーパーエンジニアのさくらいひろしさんと、編集者の村上妃佐子さんをお招きして、絵本の実物を紹介しながらご講演いただきました。収録会場となった静岡文化芸術大学の図書館・情報センターでは学生30名が聴講し、教職員に撮影および編集をお願いした配信動画も101名の方に受講いただきました。

ペーパーエンジニアのさくらいひろしさんには、しかけを考案し制作するプロセスを中心に、絵本の「しかけ」そのものについて詳しく解説していただきました。ポップアップの試作や制作の実演を交えながら、制作過程やしかけづくりのポイントを分かりやすくお話しいただいた中でも、企画から出版まで実に2年の歳月をかけた大作『おしゃかさま』（すずき出版）の制作にあたり、おしゃかさまが悟りをひらくクライマックスの一見開きに3つのシーンを入れ込んでほしいとの要望を受けて悩み抜いたあげく、縦開きのしかけを組み込むことで解決したというエピソードは印象的でした。しかけを考案してつくるだけでなく、安全で強度の高い仕上がりを見すえて、海外の製本現場で効率的に組み立ててもらうために工夫を凝らしているそうです。子どもたちに驚きと知る喜びを感じてほしいとの思いから絵本の制作を続ける、さくらいさんの次回作も楽しみです。

続いて村上さんには、編集者の視点から、しかけ絵本の出版についてお話しいただきました。アノニマ・スタジオは、「ごはんとくらし」という誰もが営む生活を編集の軸にして、絵本やさまざまな書籍を独自の視点で刊行する出版社です。森林破壊という深刻なテーマを魅力的な絵としかけで軽やかに表現した『ナマケモノのいる森で』は、フランス語からの翻訳出版で刊

行された絵本です。読者が、国や文化をこえて同じ本を「いいな」と選ぶ人のいることを知り、みんな一緒なのだと信じられるように、原書の意図や思いを尊重するデザインを心がけているそうです。また、しかけ絵本ではない本にも「これは自分のための本だ」「これは手に取らずにはいられない」などと感じさせる、ある種のしかけがそれぞれに施されており、しかけの無い本は無いと言えるのではないかと、というお話が心に残りました。

最後に学生からの質問に対して、しかけを考案する上での苦労談、本の内容だけでなく本自体から受け取るメッセージの魅力についてなどを、お答えいただきました。

配信後にアンケートを回収したところ、多くの方から熱意のこもった質問と感想をいただくことができました。以下に感想を一部ご紹介します。

◆ 今回の村上さんのお話で、自分の本に対する思いを代弁してくださったような気持ちになり、たいへん嬉しく感動しました。

◆ さくらいさんのお話の中でも特に、仕事としてしかけ絵本を作るにあたっての出版工程の話、手作業の話などは興味深かったです。また、ご本人の情熱が伝わってきて、これからのしかけ絵本の分野にとっても期待する気持ちになりました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。今後の絵本フォーラムについてご要望等ありましたら、下記までお知らせください。

絵本学会企画委員会 ehongakkai.kikaku@gmail.com

（文責：かわこうせい）



絵本フォーラム 2022 チラシ

企画委員会「絵本フォーラム 2023」 開催のお知らせ

今年度のテーマは「絵本の製版と印刷」とし、絵本を生み出すのに欠かせない印刷技術を取り上げます。商業印刷の現場で、絵本製版を手掛けてこられた近島哲男さんに、とくに至光社の絵本を中心に印刷技術の奥深さをお話していただきます。今回は久しぶりの対面開催ですので、ぜひご参加ください。

絵本フォーラム 2023「絵本の製版と印刷」

ゲスト：近島哲男さん／プリンティングコーディネーター

開催日時：2024年2月10日（土）14:00～16:00

※開場 13:40

開催方法：対面開催 ※オンライン配信はありません。

参加費：1,000円 ※当日会場にて現金でお支払いください。

定員：100名

会場：筑波大学東京キャンパス 134 講義室

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1

東京メトロ丸の内線「茗荷谷駅」出口1から徒歩5分

<https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/location/>

申込期間：2023年12月1日（金）9:00～2024年2月5日（月）20:00

申込方法：Google フォーム

下記の QR コードもしくは URL から、お申し込みください。



<https://forms.gle/TCqGXWAozadxSQBS6>

問い合わせ先：絵本学会企画委員会

ehongakkai.kikaku@gmail.com

会場への問い合わせはご遠慮ください。このフォーラムは対面開催のみで、録画などのオンライン配信はありません。

詳細は、チラシおよび学会ホームページをご覧ください。

研究委員会からのお知らせ

◎ 2023 年度研究助成審査結果報告

協議の結果、下記 1 件を採択しました。

研究テーマ：中国における日本語絵本の翻訳に関する研究―

申請種類：個人研究・調査

申請者：劉 娟（横浜国立大学非常勤講師）

機関紙編集委員会からのお知らせ

絵本 BOOKEND 2023 を刊行しました。

特集Ⅰは「追悼 松居 直」

特集Ⅱは「お薦めの絵本 2022」

全国の絵本専門店と絵本美術館より

です。

一般の執筆者の方々及び会員のご協力を感謝申し上げます。

なお、BOOKEND 2024 の編集を始めています。編集委員会は次期の理事と委員（機関誌編集委員）の方々への引継ぎを含め、編集に励むつもりです。会員の皆様には今後ともご協力をお願い申し上げます。

機関誌編集委員会



新入会員自己紹介

50 音順

石原由貴子（奈良学園大学 専任講師）

初めまして。この度、絵本学会に入会いたしました石原由貴子と申します。奈良学園大学で幼稚園教諭や保育士をめざす学生の養成に携わっております。

以前公立幼稚園で教員をしていた頃は、毎日、子どもたちと絵本の世界を存分に楽しんでまいりました。絵本は、子どもと私の生活になくてはならないものでした。

現在、大学で学生たちに「幼児理解」や「表現遊び（ごっこ遊び・造形・音楽等）」の視点から“絵本”を紹介しています。様々な絵本の魅力を伝えながら、学生自身が絵本に興味をもち、その世界を楽しめるようになればと思っています。

これから、絵本学会でより深い学びを得たいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

…

磯村正樹（椋山女学園大学 講師）

この度絵本学会に入会しました磯村正樹と申します。名古屋市内の養成校で「言葉」「保育指導法（言葉）」等を担当しております。

以前は保育者として幼稚園で勤務しており、毎日子どもたちに絵本を読んでいました。元気いっぱいの子どもたちと日々走り回っていた駆け出しの頃、読み聞かせの時間になると子どもたちは保育室に集まり、私の読む絵本をじっと見ていました。私にとってはその穏やかな時間が心落ち着く貴重な時間でもありました。少しずつ余裕が出てくると、子どもたちの真剣な眼差し、そして笑顔のあふれる和やかなクラスの雰囲気、絵本の素晴らしさを実感したものです。

卒業研究で絵本をテーマにする学生が毎年おります。絵本をどのように研究として取り上げるのか、どのような視点で研究するのか、私自身模索しながら学生と研究をしています。絵本学会でたくさんの学びを得たいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

…

王麗非（多摩美術大学グラフィックデザイン専攻 修士1年生）

初めまして。この度、準会員として入会させていただきました、王 麗非（オウ レイヒ）と申します。

中国蘭州出身で、現在は多摩美術大学大学院に在籍しております。私にとって、絵本は幼少の頃、視野と思考を広げる大切なツールでした。日本語の勉強を始めた際にも、絵本を通じて語彙や文法をより効果的に学ぶことができました。現在、外国の子供たちへの日本語教育をテーマにした絵本の創作に取り組んでおり、読者から創作者へとその立場を変えたいと思っています。

います。
今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

…

金外淑（兵庫県立大学 名誉教授）

この度、絵本学会に入会させて頂きました金 外淑（キム ウ エスク）と申します。留学生として来日し 36 年目になります。早稲田大学人間科学部を卒業後、同大学大学院で学位（人間科学博士）を取得しました。その後、米国ボストン大学の心理臨床不安障害センターで臨床留学し、大学教員として、心療内科の心理師として、27 余年にわたり教育と研究、臨床に専念してきました。

専門は、認知行動療法、心理臨床の視点から始まる身体の痛み、心理教育的介入。主な研究テーマは、慢性疾患患者の抑うつ・不安に対する認知行動的アプローチを試みています。臨床領域では、心身症および慢性疼痛患者への認知行動的カウンセリングに携わり、心理臨床治療、地域医療支援に活かしています。そして、「アジア未来会議」のメンバーとして活躍しています。今後、学問領域を超え、絵本についてより深く学び、絵本の持つ力を通して「国際交流」を広めていきたいと願っています。どうぞよろしくお願い致します。

…

高坂結実

子どもの頃、絵本が大好きで何回も「もう一回読んで」とせがんで母親を困らせる子どもでした。特にお気に入りの絵本は、『はらぺこあおむし』『ぐりとぐら』『おおきなかぶ』『はじめてのおつかい』もう、あげだしたら切りがありません。いつの間にか忘れてしまっていた絵本との関わりを保育学生時代に取り戻し、読み聞かせのボランティア活動に熱心に取り組みました。自分で絵本を作ったり、お話を考えることも好きです。今は、怖くて挑戦できずにいた夢を叶えようと頑張っているところです。愛知県豊田市の松平地区に「アート教室あいふる」を 2025 年 4 月にオープンしたいと思っています。絵本を含むアートで、赤ちゃんから大人まで地域の人々がつながり、地域を活性化させたい。そんな思いで頑張っています。いずれ、その活動を絵本学会で共有できたらいいなと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

…

西村修

皆さん、はじめまして。西村修と申します。

私は、絵本に関わる仕事をしてはいませんが、いわさきちひろの淡い可愛らしい絵が好きで、ちひろに導かれるようにして、子どもの頃にはあまり親しまなかった絵本に、大人になってから“再会”しました。

絵と文が合わさり物語が展開される絵本（ときに文章なしで

物語が展開される絵本もありますが）のなかで、特に私の印象に残っているのは、ガブリエル・バンサン『セレスティヌアーネストとの出会い』、いせひでこ『ルリユールおじさん』、シャーロット・ゾロトウ／文、ロジャー・デュボアザン／絵『いっぽ、にほ…』などです。

これからもすぐれた絵本に出会い、また、絵本学会で学ぶことをおして、このような絵本のどこに人の心を大きくゆさぶる力が秘められているのか考えてまいりたいと思っています。

寄贈図書

劉娟『中国の翻訳絵本と児童教育』（法政大学出版局、2023）

寄贈者：劉娟（会員）



役員選挙投票のお願い

今年は3年に一度の理事選挙の年です。

9月30日までに会員の皆様から次期理事および監事候補についてご推薦いただきました。被推薦者の方々にご承諾いただき、理事候補者名簿を作成いたしました。同封の理事候補者名簿をご覧ください。ご投票ください。

詳細は、同封の「2023年理事選挙について」をご覧ください。

投票締め切り：2024年1月31日（水）



事務局からのお願い

◎変更・退会手続きについて

会員情報の変更と退会手続きに関する事務局からのお願いです。現在、事務局業務の一部を外部委託しております。業務委託先と絵本学会本部間で、情報の行き違いや見落とし等がないよう、細心の注意は払っておりますが、確実に期するためにも会員情報等にご変更等がある方は、以下の方法で、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。なお、例年、会費振込用紙に、会員情報の変更等を書き込まれる方がいらっしゃいます。業務委託した関係上、変更が伝わらない可能性が高くなります。学会からの郵送物が届かない事態も起こり得ますので、以下の方法でご連絡くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

①会員情報の変更

ご住所、ご所属等、会員情報に変更等がある場合には、絵本学会 HP (<https://ehongakkai.com/about/member.html>) の「会員情報の変更等」をひらき、所定の書式にご記入の上、絵本学会事務局 (maf-ehongakkai@mynavi.jp) もしくは、絵本学会本部 (office@ehongakkai.com) にメール添付でお送りください。

②退会をお考えの方

退会を希望する方は、2023 年度内 (2024.3 月末) までに、「退会届」に必要事項を記入し、学会事務局 (maf-ehongakkai@mynavi.jp) までメール添付、もしくは郵送でご連絡ください。退会届も、学会 HP の「会員情報の変更等」の頁にございます。当該年度の 3 月末までは会員ですので、絵本学会関連の催しに参加することが可能ですし、郵送物等もお送りさせていただきます。新年度に入ってからのお申し出は、新年度の会費が発生する場合がございますので、ご注意ください。

なお、退会は退会希望年度までの会費を納入している必要があります。会費が 2 年間未納の場合は除籍となり、除籍者として理事会にて報告のうえ、学会 NEWS で公表されますこと、ご承知おきください。

絵本学会理事会議事録

2023 年度 絵本学会 第 2 回理事会 議事録

日時：2023 年 6 月 11 日 (日) 20:00 ~ 21:30

於：オンライン

出席：藤本朝巳 (会長) 丸尾美保 (会長代理)

佐々木由美子 (事務局長) 鈴木穂波 長野麻子

馬見塚昭久 水島尚喜 宮崎詞美 山本美希

欠席：甲木善久

記録：(丸尾) *次回、鈴木先生。以後、五十音順で担当

議事に先立ち、前回 2023 年度第 1 回絵本学会理事会議事録および第 2 回メール審議議事録の確認がなされた。

◆報告事項

1. 各委員会報告

(1) 紀要編集委員会

長野委員長より、紀要編集委員の委嘱について、竹内美紀委員がサバティカルで退任し、新たに生駒幸子会員 (龍谷大学短期大学部) を委員に選定したことが報告された。生駒委員の任期は 2023 年度のみとする。

◆審議事項

1. 退会者について

佐々木事務局長から、下記 3 名の正会員より 2023 年 3 月末をもって退会の連絡があったことが報告され、退会が承認された。

位頭久美子 上牧清美 田崎栄子

2. 名簿の見積もりについて

佐々木事務局長から、今年度中に作成する予定の絵本学会会員名簿の印刷見積が提示され、予算内であることから承認された。

3. 第 26 回絵本学会大会について

鈴木大会実行委員長から、大会参加申込数と当日の会場運営に関する共有事項、実行委員会や担当理事の行動予定についての資料が提示され、承認された。

4. 監査報告について

佐々木事務局長から、川勝監事の監査報告について資料が提示され、委員会などの決算に齟齬があったことが報告された。決算結果には影響しないことから、決算案は修正しないことが承認された。総会で杉浦監事が決算案についての監査報告を行う予定。

5. 名誉会員制度について

佐々木事務局長から、名誉会員制度の制定について以下の会則の修正案が提案され、審議の上、提案通り承認された。

- ・会則第4条(会員)の項の「会員は「正会員」「準会員」「賛助会員」に分かれる」の文言を、「正会員」「準会員」「名誉会員」「賛助会員」に分かれるとする。
- ・会則4条(会員)に「4. 名誉会員は長年にわたり絵本学会に功績があった会員とし、理事会で決定する。」の項を追加する。
- ・会則第11条(入会、会費、資格停止、退会、除籍)の項の「2. 会費」の項に「ただし、名誉会員は年会費を徴収しない。」を追加する。

6. 理事選挙の流れについて

資料を提示のうえ、佐々木事務局長から選挙の簡便化のために前回選挙要項から変更することが提議され、少しの文言の修正のうえ、原案通り承認された。

前回選挙との主な変更点は、理事・監事の推薦をメールで受け付けること、投票はGoogleフォームかメールで行うこと、及び、余裕をもって選挙に臨むために推薦と投票の日程を前倒しにすることである(推薦の締め切りは9月30日、投票の締め切りは1月31日とする)。なお、メールやGoogleフォームを用いない会員への配慮も行うこととする。

7. 総会資料について

佐々木事務局長から総会資料が提示され、承認された。当日の議事進行と理事の役割も確認され、議長と書記も候補者が選定された。

なお、次回大会開催校について、藤本会長から各所に打診したが未定であることが報告され、引き続き、募集を続けることとなった(美術館なども候補として考慮する)。

8. その他

特になし。

次回の予定 2023年9月

2023年度理事会 第3回メール審議議事録

日時：2023年7月2日(日) 発信

回答：藤本朝巳(会長) 丸尾美保(会長代理)

佐々木由美子(事務局長) 鈴木穂波 長野麻子
馬見塚昭久 水島尚喜 宮崎詞美 山本美希

◆審議事項

1. 新入会員および退会者について

以下の新入会者(敬称略)が承認された。

入会者：正会員 宇杉美絵子 石原由貴子
宇津木七実 高坂結実 石橋幸子 金外淑
磯村正樹 前徳明子 以上8名
準会員b 吉田美佐子 王麗非 以上2名

退会者：細恵子 (2024年3月末をもって退会)

◆報告事項

下記の2館より、後援のお礼および報告書が届いたことが報告され、共有された。

- ・ちひろ美術館「没後50年 初山滋展 見果てぬ夢」
- ・軽井沢絵本の森美術館「2023年度春展 アンデルセンのことばと絵本」

2023年度理事会 第4回メール審議議事録

日時：2023年7月10日(月) 発信

回答：藤本朝巳(会長) 丸尾美保(会長代理)

佐々木由美子(事務局長) 鈴木穂波 長野麻子
馬見塚昭久 水島尚喜 宮崎詞美 山本美希

◆報告事項

鈴木委員長より、2023年度研究助成審査の結果が以下のよう
に報告された。

1. 研究テーマ：中国における日本語絵本の翻訳に関する研究
一子ども観のアプローチから
申請種類：個人研究・調査
申請者：劉娟(横浜国立大学非常勤講師)

2023年度理事会 第5回メール審議議事録

日時：2023年8月3日(木) 発信

回答：藤本朝巳(会長) 丸尾美保(会長代理)

佐々木由美子(事務局長) 鈴木穂波 長野麻子
馬見塚昭久 水島尚喜 宮崎詞美 山本美希

◆審議事項

1. 新入会員および退会者について

以下の新入会者(敬称略)が承認された。

入会者：正会員 佐々木裕里子 玉越啓子 丸岡慎一
伊藤典博 末吉弘治

準会員 b 山田恵里加
準会員 a 古村充瑠菜 以上 7 名

退会者：小滝英俊 後藤良子 植草一世 今井秀司
佐井国夫 松田純子 浅岡靖央 以上 7 名
(2024 年 3 月末をもって退会)

2. 名誉会員の推薦について

次回、オンラインでの継続審議となった。

2023 年度理事会 第 6 回メール審議議事録

日時：2023 年 9 月 1 日（金）発信

回答：藤本朝巳（会長） 丸尾美保（会長代理）

佐々木由美子（事務局長） 鈴木穂波 長野麻子
馬見塚昭久 水島尚喜 宮崎詞美 山本美希

◆審議事項

1. 新入会員および退会者について

以下の新入会者（敬称略）が承認された。

入会者：正会員 中野沙恵 大友麻子 片野晶子
西村修 原島恵 以上 5 名

退会者：石原敏子 以上 1 名
(2024 年 3 月末をもって退会)

2. 後援依頼について

以下の主催団体より後援名義使用の申請があり、絵本学会として後援することが承認された。

軽井沢絵本の森美術館

展示タイトル：2023 年秋冬展「アメリカ絵本の魅力」

開催場所：軽井沢絵本の森美術館

会期：2023 年 10 月 13 日（金）～ 2024 年 1 月 8 日（月）



編集後記

ロシアによるウクライナ侵攻が長期化する中、パレスチナを巡っても戦争が始まってしまいました。絶え間なく続く愚かな人類の所業を目の当たりにしながら、何もできない自分に苛立ちを覚えてしまいます。いつの日か、絵本の素晴らしさが全世界に広まり、明るい未来が開けてほしいと願うばかりです。

(馬見塚昭久)

新入会員自己紹介を随時募集しております。一度見送ったけれどやはり自己紹介を掲載してみようかしら…という方もぜひ原稿をお寄せください。

絵本学会 NEWS が、様々な分野の方々との出会いにつながっていくことを願っております。

今号もご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

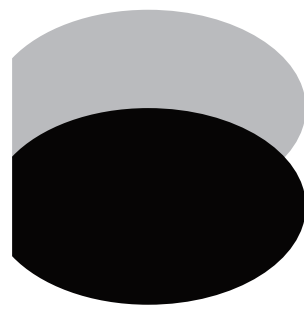
(宮崎詞美)

お忙しい中、原稿をお寄せくださった皆様、ありがとうございました。お陰様で無事に今号もお届けすることができます。これからも、絵本研究も絵本の活動実践も皆さまとご一緒できることを心より楽しみにしております。

(松本由美)

「NEWS77 号」が皆さまのお手元に届くころは、本当の秋に、もしくは初冬になっているのでしょうか。毎日悲しいできごとや憤りを感じる事が多くあるなか、NEWS が少しでもホッとできる便りになればと思うばかりです。

(尹恵貞)



絵本学会